

〔No. 1〕～〔No. 20〕は、著作権保護のため、非公表となっています（択一式）。  
土木の問題と共通のため、土木の例題をご覧ください。

〔No. 21〕 江戸時代の庭園に関する次の記述の(A), (B)に当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

「( A ) 庭園は、江戸時代に発達した庭園様式で、代表的な庭園の一つとして ( B ) がある。」

- |    | ( A ) | ( B )  |
|----|-------|--------|
| 1. | 枯山水式  | 栗林公園   |
| 2. | 枯山水式  | 小石川後楽園 |
| 3. | 池泉回遊式 | 桂離宮庭園  |
| 4. | 池泉回遊式 | 平等院庭園  |
| 5. | 池泉回遊式 | 大徳寺大仙院 |

〔No. 22〕 土壌に関する記述のうち、妥当でないのはどれか。

1. 土壌粒子の粒径は、砂>シルト>粘土の順で小さくなる。
2. 塙土は、壤土よりも粘土分が多いため、保水性は高いが通気性は低い。
3. 土性は、土壌の保水性、透水性、土壌pHなどと関連する。
4. 植物が最も利用しやすい土壌水分は毛管水である。
5. 腐植は、土壌中の微生物の活動を抑制する。

[No. 23] 土壌 pH に関する次の記述の (A) ~ (C) に当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

「土壌 pH は数値が小さくなるほど( A ) が強いことを表す。  
雨の多い我が国では、土壌が( B ) になりやすいので、( C ) を用いて土壌 pH を中和する。」

- |    | ( A ) | ( B ) | ( C ) |
|----|-------|-------|-------|
| 1. | 酸性    | 酸性    | 石灰    |
| 2. | 酸性    | 酸性    | 塩化カリ  |
| 3. | 酸性    | アルカリ性 | 石灰    |
| 4. | アルカリ性 | 酸性    | 石灰    |
| 5. | アルカリ性 | アルカリ性 | 塩化カリ  |

[No. 24] 植物に必要な肥料に関する次の記述の (A) ~ (C) に当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

「( A ) 肥料は、一般に葉肥ともいわれ、葉の育成を促すが、不足すると植物が小型になり、葉が黄変する。  
( B ) 肥料は、一般に根肥ともいわれ、根や茎を丈夫にする。  
( C ) 肥料は、一般に花肥ともいわれ、花芽の形成、開花、結実に関係する。」

- |    | ( A ) | ( B ) | ( C ) |
|----|-------|-------|-------|
| 1. | カリ    | 窒素    | リン酸   |
| 2. | カリ    | リン酸   | 窒素    |
| 3. | 窒素    | リン酸   | カリ    |
| 4. | 窒素    | カリ    | リン酸   |
| 5. | リン酸   | カリ    | 窒素    |

[No. 25] ノシバの性質に関する次の記述の (A) ~ (C) に当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

「ノシバは ( A ) 芝であり、生育型は ( B ) 型で、日本芝の中では耐旱(乾)性が ( C )。」

	( A )	( B )	( C )
1.	冬型	株立	強い
2.	冬型	ほふく	弱い
3.	夏型	ほふく	強い
4.	夏型	ほふく	弱い
5.	夏型	株立	弱い

[No. 26] 次の樹種のうち、耐潮性のある樹種として妥当でないのはどれか。

1. クロマツ
2. ウバメガシ
3. シヤリンバイ
4. スギ
5. サンゴジュ

[No. 27] 宿根草として妥当なのはどれか。

1. マリーゴールド、サルビア
2. コスモス、ヒマワリ
3. ギボウシ、マーガレット
4. アサガオ、パンジー
5. ケイトウ、ホウセンカ

[No. 28] 樹木の支柱の取付けに関する次の記述の (A), (B) に当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

「丸太を使用する場合は ( A ) を上にして打込む。支柱の丸太と幹の取付け部は杉皮を巻き ( B ) で固定する。」

- |    | ( A ) | ( B )   |
|----|-------|---------|
| 1. | 元口    | 鉄線      |
| 2. | 元口    | しゅろ縄    |
| 3. | 末口    | ワイヤーロープ |
| 4. | 末口    | 鉄線      |
| 5. | 末口    | しゅろ縄    |

[No. 29] 運動施設の「舗装の種類」と「表層材」の組合せとして妥当でないのはどれか。

- |    | (舗装の種類)         | (表層材)    |
|----|-----------------|----------|
| 1. | アンツーカ舗装         | 焼成土      |
| 2. | クレイ舗装           | 砂質土      |
| 3. | 全天候型（樹脂系）舗装     | 人工芝      |
| 4. | ダスト舗装           | 碎石粉      |
| 5. | 全天候型（アスファルト系）舗装 | 特殊アスファルト |

[No. 30] 造園樹木の剪定に関する記述のうち、妥当でないのはどれか。

1. 枝抜き（枝透かし）は、込み過ぎた枝や枯れ枝を根元から切り除き、適度に樹冠を透かして、通風・採光をよくし病害虫や枯れを防ぐために行う剪定方法である。
2. 切り詰めは、新梢の先端を摘み取り、枝の伸長をより促進するために行う剪定方法である。
3. 枝おろしは、樹木の大枝を幹の付け根からのこぎりで切り落とす剪定方法である。
4. 切り返し（切り戻し）は、伸びすぎた枝を側枝の途中、又は新生枝と側枝の間で切り返す（切り戻す）剪定方法であり、樹木の樹姿を縮小する最も適切な方法である。
5. 刈込みは、生垣や玉物の樹冠全体を刈込みばさみやトリマーを用いて均一に刈り込む剪定方法である。

[No. 31] 秋に剪定すると翌年の開花に大きな支障を及ぼす植物として妥当なのはどれか。

1. ツツジ
2. キョウチクトウ
3. サルスベリ
4. キンモクセイ
5. サザンカ

[No. 32] 次の記述の病状を示す樹木の病名として妥当なのはどれか。

「円形の黒褐色の病斑が葉や茎や果実等に発生し、大きくなると灰白色に変化する。」

1. 白紋羽病
2. うどんこ病
3. てんぐす病
4. たんそ病
5. さび病

[No. 33] 次の記述の特徴を示す害虫として妥当なのはどれか。

「口先を幹や葉の中に差し込んで樹液などを吸う吸収口を持つ。吸汁されることにより、植物の葉や茎の成長が止まり、やがて黄変して枯死する。間接的な害として、植物ウイルス病を媒介することもある。」

1. アブラムシ
2. カミキリムシ
3. アメリカシロヒトリ
4. ヒメコガネ
5. チャドクガ

[No. 34] 次の記述の特徴を示す用語として妥当なのはどれか。

「土止め擁壁として、自然石や加工石を積み上げる石積み工のうち、自然石の風化した表面を活かして積み上げる石積み手法のこと、通常、空積みで1m程度の高さまでとされる。」

1. 切石積み
2. 間知石積み
3. 小端積み
4. 練積み
5. 野面石積み

[No. 35] 次の記述の特徴を示す用語として妥当なのはどれか。

「日本庭園において、庭の中心に植栽される樹木を指す用語で、アカマツやクロマツ、モッコク、イチイなど樹形の優れた常緑の大木が採用されることが多い。」

1. 正真木
2. 寂然木
3. 景養木
4. 夕陽木
5. 見越松

[No. 36] 芝生の造成に関する記述のうち、妥当なのはどれか。

1. 芝生を整備する際、地表から 30cm の深さまで開墾し、石や雑草などを除去する。
2. 芝生の根が傷んでしまうため、芝を張った後にローラーで転圧してはいけない。
3. 表面の排水をよくしておかないと、芝生の生育が悪くなるため、勾配をつけて平坦に施工する。
4. 芝生は暑さに強いため、真夏の酷暑時に施工した方が、生育が良くなる。
5. 芝生の刈込みは、複数回に分けて少しづつ行うよりも、一度に短く刈り込んだ方が、生育が良好になる。

[No. 37] 植栽基盤の調査に関する「調査項目」と「一般的な調査方法」の組合せとして妥当でないのはどれか。

(調査項目)	(一般的な調査方法)
1. 肥料濃度	EC メーターによる調査
2. 土壌断面	長谷川式土壤貫入計による調査
3. 土壌硬度	山中式土壤硬度計による調査
4. 酸性 (pH)	pH メーターによる調査
5. 排水性	現場簡易透水試験器による調査

[No. 38] 工程計画に関する次の算定式の (A), (B) に当てはまる語句の組合せとして妥当なのはどれか。

$$\text{所要作業日数} = \frac{\text{工事量}}{(\text{A})}$$
$$(\text{A}) = (\text{B}) \times 1 \text{ 日平均作業時間}$$

- | (A)           | (B)        |
|---------------|------------|
| 1. 1 時間平均施工量  | 1 日当たり運転時間 |
| 2. 1 時間平均運転時間 | 1 時間平均施工量  |
| 3. 1 日平均施工量   | 1 日当たり施工量  |
| 4. 1 日平均施工量   | 1 時間平均施工量  |
| 5. 1 日平均運転時間  | 作業可能日数     |

[No. 39] 次のうち、「公用緑化樹木等品質寸法規格基準（案）」におけるシバ類の品質規格に関する記述として妥当でないのはどれか。

1. 雜草については、その混入がわずかであること。
2. 正常な葉形、葉色を保ち、萎縮、徒長、蒸れがなく、生き生きとしていること。
3. 病虫害については、病害（病斑）がなく、害虫がいないこと。
4. 根は、平均にみずみずしく張っており、乾燥したり、土くずれのないもの。
5. ほふく茎が、生氣ある状態で密生していること。

[No. 40] 都市公園法に関する記述のうち、妥当なのはどれか。

1. 公園施設を管理することができるは、国及び地方公共団体に限られる。
2. 都市公園の種類は、国立公園、国定公園、都道府県立自然公園である。
3. 野球場、売店、水泳プールは、いずれも都市公園に設けられる公園施設である。
4. 診療所は、都市公園の占用が認められている。
5. 都市公園に設けることができる建築物である公園施設の建築面積は、当該都市公園の敷地面積の2分の1が上限とされている。